夕刊 磐城新聞
三月三十日發行
定價 一部五錢 一ヶ月(郵稅共)六拾五錢
廣告料金 普通欄 金六拾錢 特殊欄 金九拾錢(五號十二字詰一行一回 場所指定一行二割増)
編輯印刷兼發行人 柏木哲 福島縣石城郡平町字田町十六番地 發行所 磐城新聞合資會社
登錄交信電略(タイラ イワキ) 平局私書函第十二號 電話五六四番
(日曜祭日翌日休刊)

童話 たうみぎ泥棒

千葉省三

(下)

間もなく遠くの方で、ひとどい叫び聲が助治の父のどなる聲とまじつて聞えて來た。おれらは土手をすべりおりて聲のする方へ駈けて行つた。

助治の父は、河原グ茶の茂みのそばに、ハアハア息を切りながら棒をついて立つてゐた。その足下に黒い塊がころがつて、ウンウンうなつてゐた。

『だれだ！父！』

助治が勢ひこんで聞いた

『馬鹿あま！これにこりてハア、人のもんなんぞ取る氣んなるな！』

助治の父はかう云ふと捺を茂みの中へはうりこんでおれらには口もきかずに、家の方へ歩きだした。

『だれだんべ』

おれらは、こはごはそばへ寄つて見た、それはまるでぼろ屑を丸めたやうにどつちが頭だか足だかわからないものだつた。そしてあまずつぱい堆肥のやうな匂ひがした。

『なんだ！お梅乞食ぢやねえか』

助治が云つた、泥棒は宿の若い衆でも、でこ勝でもなかつた。大卯搭(墓地の名)のそばに村の人から小屋を立てゝもらつて住んでゐる、馬鹿のお梅乞食だつた。

次の日、學校歸りに助治とおれは、大らんとの方へまはつて見た。

学殼でふいた小屋の中でお梅乞食は『いてえよう！いてえよう！』と子供みたいに泣いてゐた。

『いたかんべな。どこぶつたんだんべ！』

と、おれは助治に云つた。

『足だッちけ、そんなにひどくぶつたんぢやねつちこんだが……』と助治も、青い顔をして、云ひわけのやうにつぶやいた。

おれらは、辨當のあまりのた茶と飯を、芋の葉つぱにあけて、小屋の蓮の蔭からそつと入れてやつた。

『お梅！これやんべ!!』

すると、はじきかへすやうにお梅がどなつた。

『ちきしよつ！こうたもんいんね！おらごと、こうだ眼にあはせて、そんでもたんねで、毒でも食はせておつ殺す氣だんべ！死ぐとも死んでやつとも！そして化けて出て手前らみんな取り殺すかんな！』

芋の葉つぱは蓮の外へ飛びだした。そしてお梅はボウボウ泣きだした。

おれらは、墓石の蔭にかくれてちひちやくなつてのぞいてゐた。

そのうち、お梅の泣き聲がやんだ。そして蓮の中からやせつこけた。きたない手首が出て來て、地べたにころげでゐた。鹽鮭の皮だの、おこうこだのを、モゾモゾ拾ひ集めると、すつと又中へひつこんだ。

おれは助治の方をむいて首をすくめて、ベロンと舌を出した。

助治もホッとしたやうに笑つて見せた。

戯歌

蛙　山人

あしびきの　山田の田居の　田蛙は二つこもり居　あらたまの　年たつころを　冬ごもり　ひそむにかあらむ　女蛙は　はさみとりもち　雄蛙の　髪を刈るとて　あづさ弓　谷の山べの　まだら刈り　草刈るなして　まだらにし　刈り呉れしかば　さぬつどり　雉子こもらむ　これの頭あはれ。

山家

田中まさる

垣根のそばの日溜で
——ほう仙花の實がはぜてます。
背戸のひさしの夕顔は
——何時か取られてつるばかり。
山の兒供は縁側で
——積木細工なしてました。
こんにちはと聲かければ
——たれやら家から出て來ます。
山家の秋は更けてゐる
——胡桃もどつさり干してます。

消息

△千葉省三著 童話集『葱坊主』近刊(東京古今書院刊行)

我が省三先生が童話界に占むる特異な位置は、さながら往年故島木赤彦先生が童謠界に占められたそれの如く、全く獨自の根强い地歩であつて同時に金石の重みを示されてゐる、今回『トテ馬車』に次ぐ第二作集『葱坊主』を世に問はれてその素朴無我の童心境を一層鮮明に示現されるのであらう今や省三先生も初老を超え深到なる宗教上の悟道と共に光輝を增すことを疑はない。川上四郎畫伯の裝畫と併せ、諸賢に强勸して耻ぢない。

時代警語

○自ら恃め…………(ラフオンテーヌ)

人は心を信ずると云ふ事は第一である、意のある處即ち道ありと信ずるのは元氣にあづかる事が最も多い。實際元氣は重に精神的である、神經の働きより出づるのである相撲の如く體力を主とするも[illegible]勝つたり負け[illegible]する……

社會の今日

3月31日 △始めて清涼殿に歌會を行ふ(天德四)△哲學者デカルト生る(一、五九六)△郵便貨幣逓送規則制定(明治七)△國立公園法公布△朝鮮共產黨一味、東京地方裁判所で判決言渡△ニカラガの首府マナグワ市、地震で殆と全滅、死者一千名△米國横斷旅客機發火して墜落八名慘死(昭和六)

拈華微笑

◇明後卯月朔日を期して博覽會開館。愈々平町の春來る

◇級落の問合せに『ありません』と云ふ時の辛さ—(本日實感)—

◇立板に水のスラスラと上水道關係追加豫算原案可決

◇試驗問題が夕刊に載つて來る間父ちやん母ちやん子の前に悩々

◇馬の脚が盗みの實演

○

青い空桃色の風呂庭にほしたエプロンのゆるやかな舞踏

兒島泰村

講談 俠艶 女長兵衛

東京 斯波南叟
(魚崎潮畫)

(一七一)

併し病人の看護と云ふことは女に限る、一寸抱起すとか、藥茶腕を出すとかするのに毛むくぢやらな奴は感心しない、感じの好い和か味のある手でやるが、何んとなく病人が喜ぶ、看病は女が好いのだが、子分子方が何百人あつても、女の子分の無い長兵衛には、看病するものに困る、乳母のお秀は年寄り過ぎて氣が利かないしと、子分達が集まつて心配してゐると、寺西閑心が 閑『尤もの心配だ是程大病とは知らすに見舞に來たのだが、此儘日を經れば段々衰弱も加はるだらう女の手が無くてはならぬ拙者の方から好い者を選ばさう、長兵衛が心置きなく世話して貰へるものでなくてはならぬ、夫れには野崎の娘のお龜が一番好い』と其の足で直に坂本の野崎の浪宅へ出向いて其事を話す、槇之進もお龜もまだ長兵衛の病氣を知らなかつた。槇『お龜何うだ、寺西先生もあゝ仰しやる、お前看病に行つて上げないか』龜『ハイ參るどころではありません、お許し下されば今日からでも參ります』閑『イヤ然うなくては成らない、お娘御のお心は閑心も隨分察して居る、夫れが責てもの心床しだらう、野崎お前が承知なら是れから直に俺が連れて往かう』槇『拙者とても病氣と聽いては見舞つて遣らなくては成らぬ、直に同道しよう』話しは早いお龜は前にも申上げた通り一圖に長兵衛を男と許り思ひ込み、絶えぬ思ひに沈んでゐたところ、寺西の橋渡しに依つて男では無く女と云ふ事が判つて大きに落膽を致しましたが、併し同性愛と云ふことは昔だつてあつた、男の方にはかげ間と云ふ名高いものがあるが、女の同性愛と云ふことは餘り聽かない、併し有つたには相違ありますまい、昭和の今日チョイ〳〵新聞でも見掛ける、女の同性愛は昭和の名物と限つた譯ではない、多くの人間がある以上其處に變態的の戀愛も起ると云ふもの、お龜は長兵衛が同じ女であつたとしても忘れる事の出來ぬ惱みを受けてゐる、男だと思ひ込んでゐた時と、其の戀しさは少しも變りません！、たま〳〵其の長兵衛が病氣と聽いて、悲しいには違ひないが側で看病の出來ると云ふことは胸が躍る程の喜びでございます、取るものも取敢す、寺西閑心や父槇之進と共に長兵衛の宅へ參ります、見ると思つたよりも酷い窶れ方、英雄でも豪傑でも病氣と云ふ奴には叶ひません、如何に俠氣が強くとも、腕前が好くとも、志しが堅固であつても、病にあつては一堪まりも無い、長兵衛ほどのものでも、豊な頬はこけ手足などは箸のやうな太さになる、色艶はあせて枯ッ葉を見るが如き有樣 龜『親分是れは何うしたのでございます、私共が今日始めて御病氣と承はる程のことで僅かの間の事でございませうに……』と長兵衛の手をシッカと握り締て顔を掩ふ 長『オ、お龜さんか能く尋ねて呉れました。此の通り熱の高い病氣側に居るとうつるかも知れません、成たけ近付かずにお出なさいよ』龜『えゝ親分、寺西先生のお話しに依りまして、手前は今日からお側に着き切りで御看病を致します、ナニ親分の熱がうつつて親分の代りに手前が死にますれば本望でございます、親分何うかお龜を側に置いて下さいまし』長『お前に間違ひあつては野崎樣に濟まぬ、人間一度生れゝば又一度は死ぬものと極まつてゐる、私の事に然う苦勞せず、自分の身を大切にして下さい、然うでないと私は死んでも死に切れない！』龜『アレ死ぬなんて縁儀でもありません、龜の一心に依つても親分を元の身體にしてお目に掛け申しまず』是からお龜が側を離れず、看病は一切萬端一人で背負つて立つて心を盡します……。

ラヂオ

三十一日(木曜)… 仙臺 JOHK

△前七、〇〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理獻立(ソフレード、チキン)朝倉長吉 日用品値段(野菜るい)
△一〇、三〇A 講演(科學博物館の話)科學博物館長秋保安治
△正午 A 時報
△後〇、〇五 浪花節(勸進帳)吉田吉若
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 告知事項
△一、一〇 六、〇〇B 運動競技(大毎主催中等學校野球大會)
△二、〇〇A 家庭大學講座(心得置くべき醫學の知識)醫博平松鶴吉
△三、四〇A 氣象通報
△四、〇〇A ニュース
△六、〇〇 (子供の時間)童話劇(船を救つた鐘)菅原寛一作 仙臺兒童學藝協會
△六、三〇A 競馬講座(我國競馬の現在及び將來)農林省畜産局長村上龍太郎
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
△七、三〇A 講演 牛山光 ハイドンの夕二百年記念祭
△七、四五A 室內樂 ハイドン、クワルテツト
△八、一五A 合唱 東京シンフォニック、コーラス 三越呉服店より中繼
△八、三五A ピアノの管絃樂 ピアノ獨奏…東伏見邦英伯
△九、〇〇A 管絃樂 日本放送交響樂團
△九、三〇A 時報
△九、三一C 奉天より
△九、四〇A ニュース 氣象通報 番組豫告

吉田眼科病院
平町紺屋町

東京十軒店久月の
雛人形陳列
お子樣方が一年中で一番樂しみな桃のお節句が近づきました。江戸の檜舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります。弊店は今度初めて御當地へ參りました。是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。今後永く御引立を頂き度くご存じますから値段と品質とで他店のまねの出來ぬ勉强を致します。
平町田町(停車場通り)
平マーケツト內
東京日本橋十軒店
久月本店直營
電話平局六〇三番

雛人形特價大賣出し
人形御道具類一式例年ニ無ク品豊富ニ山積致シテ有リマス。當店ハ元來御客樣本位主義ヲ以テ大勉强 是非御來店ヲ御待イタシマス。
平三丁目本通り
際物元祖叶・加藤提灯店

特製
雛人形雛道具賣出し
日頃たなじみの御得意樣方へ謝恩の爲め特賣致します、どうぞ御一覽の程を御願致します。
平三丁目
金太郎玩具店

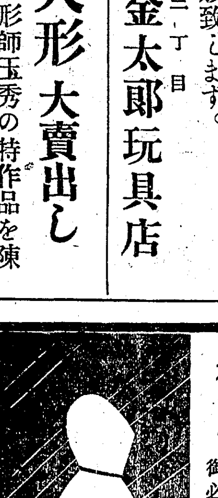
ヒナ人形大賣出し
東京一流の人形師玉秀の特作品を陳列いたしました。今年は驚く程の安値になりました。ぜひ御覽下さい。お待ちいたします。
二丁目
たなじみの
フクタヤ

成田團体募集
一、四月四日 午前七時五分平驛發 但六時迄に御集合ノ事
一、五日午前十時頃成田解散
一、會費 金八圓五拾錢也 但、片道汽車賃、車中晝食費、成田、宿泊料及茶代祝儀、大護摩修行費、箱札料、一等坊入料及諸祝儀、其他解散迄ノ諸入費一切ヲ含ム
一、三月三十日迄ニ講元又ハ左記世話人ヘナルベク早ク御申込願ヒマス。
成田山大新栄講
平町講元 井上貞治郎 電話・六六・五一八
世話人 田中宣治、三井富吉、涌井乗作、根本幸次郎、吉田昌弘、小川芳太郎、小野里吉、小野鶴松、志賀萬次郎、新妻春次、塙正勝、內郷村宮涌井經春、澁澤鶴松

櫻花期提灯賣出し
花模樣付賣出用提灯 一ヶ金參十五錢
元綠模樣付全耐雨ミシン縫 一ヶ金五十五錢
市內裝飾軒提 一ヶ金四十錢ヨリ
其他種々取揃てあります。御照會次第早速現品見本持參御伺致します。
平四丁目
スガノヤ提灯店
電九五番

ヒナ人形特價賣出し
桃のお節句が近づきました。東京一流デパート陳列の最新形木目込人形各種取揃ました。どうぞ御覽下さい他店に類のないお伽噺の最新人形も澤山陳列して御客樣をお待致して居ります。
平町四丁目角
管野屋商店
電話一五七番

御子樣用
防水マント
御子樣方の御通學に是非必要な防水マントを種々取揃へました。
◆ゴム引………0.85より
◆中ゴム………1.30より
◆同(女兒用)…1.40より
通學服も種々取揃へて御座います。



あかや洋服店 平三 電203

日本で一番最大最良の火災保險
東京海上
一、火事は何時何處で起るかわかりません
一、保險をつける事は災害の起つたとき確實にしかも迅速に保險金の取れる會社に限ります
一、東京海上は如何なる大火の時も又如何なる大きな金額でも直ちに支拂をする準備が出來て居ります。
一、東京の大震災の時自力を以つて火災保險を支拂つたのは東京海上只一つであります
一、保險をつけるなら日本一否世界屈指の確實な東京海上を撰ぶことが安全第一であります
東京海上火災保險株式會社 平代理店
阿部石炭商店
阿部政右衛門
電話二七三番

難波醫院
醫學博士 難波睦
平町新川端
電話五〇二番

愈々明後卯月一日に 昭和産業博覧會開館

善美を悉くした内容一班

多大の期待を以てその完成を待たれた昭和産業博覧會は愈々明後一日から花々しく開館される事となつたが三會場の概況は次の如くである

一、各館設備

イ、第一會場 本館及東館及西館の三ヶ所に各縣出品物を網羅し其の他特設郵便局、噴水、放送塔迎賓館無料休憩所の設けあり夜間は各館イルミネーションを點ず

ロ、第二會場 美術館滿洲及上海事變のパノラマ館南洋館、滿蒙館あり櫻ケ岡池々畔には各賣店櫛比す

二、各種催し物

イ、第二、第三會場の中間にレビュー、空中サーカス、動物曲藝等の演藝館あり、柴田サーカス團晝夜百七十餘名出演す

ロ、第一會場に野外演藝場あり、平名妓の舞踊、其他各種演藝を上場し參觀者の娛樂に供す

ハ、陸軍省よりの出陳に係る滿洲、上海各戰鬪の實況寫眞並に戰利品、新式武器等は時局の推移を知る上に多大の參考たるべし

ニ、簡易保險局は第三會場に於てパテー活動寫眞を毎日映寫し興味多きヒルムを上映す

ホ、仙臺放送局は第一會場に放送實演室を設けラヂオ放送の實際を知らしめ各會場要所に設備せるスピーカーより肉聲を擴大放送す、尚特にロボットの出陳あり科學の精髓を味得せしむ

ヘ、常磐大炭礦の第三會場に炭礦掘進に使用する最新式の機械郎ちコールカッターを設備し科學利用の炭礦作業の實況を明らかならしむ

ト、漫畫館は時事新報社の特設に係るものにして漫畫界の泰斗北澤樂天氏を初め各有名漫畫家の作品を出陳し殊に同社漫畫部の畫家會場に出張し即席揮毫等に依て輕妙洒脱の筆致を以て見る者を喜ばしむ

愛國機の獻金に 鍛冶町分團奔走

平町鍛冶町青年分團では博覧會を協賛する意味に於て各町有名商店紹介を兼ね第一會場に通ずる幹線道路に装飾廣告塔を建設し幾分の純益金を擧げて國防費並に献納飛行機『福島號』建造費に献金すべく目下大活動中である

在滿兵慰問の爲 平町婦人の活躍

現金や各種文藻を募集

平婦人會愛國婦人會では滿洲出征軍人慰問の爲町内有志より三十錢並に詩歌、俳句、川柳、圖書を募りつつある

郵便局長會議

濱三郡郵便局長會議は五月四、五兩日平町で開催事務打合外數件を附議するが會場は平署會議室の豫定である

原案可決確定

昨日の平町更正豫算町會

平町更正豫算町會は昨二十九日午後一時から開會されたが水道方面では七年度に繰越された好間村上野原濾過池、八幡小路配水池及高架水槽量水器建造と浄水池内雜工事と之に伴ふ事務費一萬四千五百二十二圓並に南町道路の三萬五千二百七十圓及び衛生費方面の追加等に就いて審議原案可決四時散會した

案外早く理解された 簡易保險健康相談所

利用者多數で醫師增員か

去る二十六日開始した平局簡易保險健康相談所其の後の成績は頗る良好で利用者は第二日目が十六名、第三日目が二十名に上り續々増加の傾向を示してゐるが毎日五十名位の多數に上れば現在の醫師一人では繁忙を極めるので更に一人を増加する筈で巡回看護は差當り該當事項がないと

本社前の貼り出しに 胸を躍らす少女の群

血みどろな受驗準備の清算 磐城高女の合格者けふ發表

過去一年に亘る血みどろな受驗準備の清算日!その男女中等學校入學試驗合格者の氏名は各校に於て發表の當日而も時間を同じうして本社前に貼り出すが年々の例となつてゐる、昨二十九日商業學校の分は午前八時の貼り出し直後一としきりざわめきを見せた丈けで案外平穩であつたが高女の發表日である今三十日は朝まだき各方面から間斷なく問ひ合せの電話で應接に些か面喰らつたばかりか氣の早い處では口々に受驗番號を喚めき合ひ乍ら午前九時と云ふに社前に押し寄せた一團がある。愈々正午少し前貼り出しを書き初むるや社前は人だかり漸く多く全部の貼り出しを了つた頃には喜悲とり/\の顏を並べて十重二十重の人垣を造つた斯くして社前の雜踏は午後四時頃迄續いた、合格者氏名(組別受驗番號順)次の如し

(第一組)

小川うめ子、堤孝子、永山喜美子、川島トメ、青山雅子、荻野ケイ子、大塚昭子、鈴木キヌ子、山下均子、西山一子、豊田州枝、鈴木素子、久田キミ、田邊美那子、吉田慶子、菅野定子、渡邊ヨシ鈴木政子、渡邊壽子、齊藤喜代子、赤津ミサヲ、長谷川輝、齊藤和、若松キミ、野口ユキ、俵とめ子、立花佳、鈴木ミヨ子、長谷川落子、樫村文江、根本久子、萩原喜久枝、宮城つゆ子、赤塚スミ子朴佳吾樓、野原さだ恵、吉成彌生、草野キヨ、遊佐フチヱ、萩原次子、山崎キヨ、瀧光子、中村米子、大越アイ子、水津榮子、根本ミチ子、水竹美代、箱崎綾子、白土ワカ橋本イワ子

(第二組)

小野ユウ子、惠原猪止子伊藤トシ、鈴木ハル、海老原治子、久田シナ、鶴田由紀子、小野すみ、菊地舜、小宅シゲ、酒井嘉代子、鈴木希志子、阿部四方子、岡田浪子、青木好子、鈴木君枝、齊藤サダ子、門馬住江、宮内美知、齊藤和子、薄葉喜代子、和田貴保子、大平チウ、野口佐多子、小野とく、山口敏子、星千賀子小川知代、馬目キヌ、五十嵐テル子、鈴木靜枝、吉田キヨ子、太田由子、遠藤百枝、五十嵐龍子、森テイ、橋本良子、鈴木玉枝、小湊都子、高橋知子長谷川公子、竹原リツ、鈴阿部菊子、筒井久子、鈴木泰子、藤澤靜江、直井ユキ、熊田トミ子、須藤俊子、松尾孝子、

(第三組)

布川ヨシ子、石井貞子、堀川喜美子、色川ヒデ、鈴木ヨシ、木村ミツ子、石井ミサ、小泉てつ子、小檜山榮子、寺島フサ子田村英子、熊安子、綱掛ヤヱ子、馬上ミキ、小野ハル、小野ヒデ子、宗像英子、新妻サタ子、山口敦子、佐久間千枝、吉田弘子、大平カツヱ、竹内宮美子、關村祐子、豊田ミトリ、小野時子、榮花トミヨ、吉田千恵子、佐藤チヨ、松田貞子、佐々木春子、吉田喜美子、新妻ヨシ子、中川ちよ、高木千代世、谷川マサ子、村上きよう子、平野ヨシヱ、志賀重子、清野キヨ子、菅波さだ、田中フミ子、野木知代子、鈴木きみ子佐藤チヨミ、野木鋭子、草野直子、金成信子、新妻操、小野とく子

(第四組)

澁澤照子、近藤久、永井シツ、阿部藤子、田中トク、峯口定子、愛川光子馬目ハツ子、鈴木タカ、神谷孝子、草野トシ子、木村久子、里見守子、倉持巴、吉田イネ子、梶原巧子、長瀬春子、峯房子木田瑞子、松本美代、草野喜久子、春山初枝、山崎敏子、白土豊子、山崎歌子、草野淸子、菅本キヨ、永山てる子、草野キヨ、矢部貞子、唯野芳子菅波はな子、藤田順子、大須賀貞子、村田春枝、赤塚サタ子、遠藤タカ、堂野喜美子、高木澄江、片寄ミヱ、薬谷ツヤ、吉田昌子、戸田美枝子、湯山光子、一之瀬正子、大平久子、大和田油子、阿部良枝、橋本キミ、山口ヨシ

各地情痴ニュース

△面當ての放火 秋田縣仙北郡雪澤村雲然、藤本榮之助(三五)が豫て情交を續けてゐた同村藤木あき(一七)假名が他に嫁いで行つたので面當てに火中で自殺じやうと昨年十一月八日夜自宅庭内の稻小屋に放火し、火中に飛び込みかねて放火罪に問はれた事件は原審秋田地裁で懲役二年を判決され控訴中のところ、二十八日宮城控訴院で原審通り懲役二年の求刑あつた判決は四月六日

△少年少女の心中 宍戸町市川清一次男正市(一八)は東京本所區亀戸町阿部金七方に同居し亀戸郵便局電信係を勤めてゐたが阿部の長女もと子(一五)と戀愛關係に落ち二十五日兩人で家出したが二十六日午後十一時二十分頃亀戸町先東武線電車に飛び込み心中をはかり男は即死、女も生命危篤

△嫉妬老爺卒倒 仙臺市袋町八番地無職千田榮三郎(五七)が下宿人に甘い言葉をかける後妻かつよ(三七)に對する盲目な嫉妬から、去月七日朝口論の末矢庭にラヂオのコードでかつよを絞殺仙臺署に自首した殺人事件は二十八日仙臺地方裁判所で陪審準備手續きを開廷の筈のところ午後一時頃入廷した千田は開廷を待つ間、『氣分が惡い』と訴へ腦貧血を起して卒倒したので延期となつた

△妻殺し未遂 茨城縣鹿島郡中野村大字荒野農内田藤雄(三七)は大正十四年妻アキと婚姻をなし二兒を擧げたが長男藤一出生後アキの貞操を疑ふ樣になり去一月二十一日一寸した事からアキを嚴しく毆打したるためアキは二兒を連れて實家に歸り復歸を拒んだ事から殺害せんと決意し、去月十六日アキの實家に赴き萬能を以てアキの左乳頭部その他に全治三週間の負傷をなさしめた殺人未遂事件は土浦支部で懲役三年の求刑あり來月四日判決の筈

小川江筋一帶の 根本的改修計劃

內務技師が現場踏査

小川江筋組合では毎年約三萬圓の經費を投じ沿線一帶の改修を行つて來たが最近平、四倉、神谷、大野、大浦、二町四ケ村地内の工事が輻湊し在來の豫算内にては到底彌縫出來ず此際根本的改修工事を要望されるに至つたので此程幹部會を開き國縣支辨二十萬圓の三ケ年繼續事業として起工方を當局に猛運動を開始したに對し之が實地踏査の爲め昨二十九日內務技師が來郡荒木技師の案内で詳細踏査する處あつたが該運動は目下の處順調に展開しつつある模樣である

修繕する約束で 預かつた品を賣る

汀名の狡い外交員檢擧

汀名町大字南町星宏太郎方雇人農具修繕外交員小山榮吉(二四)は去月中豐間村大字八幡鈴木忠治から修繕品として手斧一挺價格六十錢を預かり之を同村高木虎に四十錢で賣却した外同樣手段で郡內數ケ所を騙り歩き昨二十九日其筋に捕はれた

鹽坂家の美擧

各方面へ追善寄附

內郷村大字境新町山田麻袋工場主鹽坂幸子氏は前途ある身で長逝した亡父勝二氏の爲盛大な葬儀を營み且つ工場開設以來の從業員多數を招き夫々施與する處あり一般から其の追善供養振りを賞揚せられてゐたが今回更に亡父の遺言に依り昨二十九日平町小學校基本金へ五十圓、平敎育會維持費に三十圓、貧困者救護資金へ二十圓の寄附採納方を平町役場へ願ひ出た

入學試驗問題 (3)

磐中第二日

理科(口問口答)

一、1 人の胸の中にはどんなものがありますか。

2 それはどんなことをするものですか。

二、實驗(銅片に濃硫酸を加へて放置す)

1 この液體は何か。

2 銅の代りに金を入れたらどうなりますか。

3 この硝酸に白い毛織物を浸せばどうなりますか。

三、1 ゴムマリを熱するとどうなりますか。

2 何故ですか。

3 このことからどういふことがわかりますか。

國語科

一、左ノ文ヲ讀ンデ次ノ問ニ答ヘナサイ。

裁判を行ふのは判事の職務であるが、刑事裁判では、人民から擧げられた十二人の陪審員が事實の判斷を下す場合がある。又民事裁判では、原告。被告の相談相手。附添人又は代理人となつて其の主張を助け、刑事裁判では、不當な刑罰が加へられぬやうに被告を保護するために辯護士といふものがある

問(イ)判事の職務ハ何デスカ。

(ロ)陪審員ノ職務ハ何デスカ。

(ハ)辯護士ノ職務ハ何デスカ。

國語科

二、左ノ語ヲ用ヒテ短文ヲ一ツヅヽ作リナサイ。

配布。結果。うながされてゐる。仰がれる。調査。

三、左ノ文中ノ片假字ヲ漢字デ書キナサイ。

四周の海がテンネンのジヤウヘキとなつてヨウイにグワイテキのうかがふことをユルさないから國家の存立をアヤフくし國民のセイクワツをおびやかすやうなキキはゼツムである。

磐女第二日

一、時間を正しく守らないとどういふことになりますか。

二、1 酒がすくなくなるのは何故か。

2 そのサクサンは何に用ふるか。

三、1 北海道の最も石炭の多く出る炭田は何と言ふか。

2 その石炭の移出港はどこか。

旅役者 時計を盗む

豐間村字八幡町居住新潟縣中蒲原郡五泉町生れ歌舞伎俳優大川淸(二二)は客臘中仙臺市三浦歌舞伎劇團一行に加はり伊達郡川俣町で興行中同僚某のクローム腕時計價格十八圓外衣類數點を窃取し豐間村遠藤惣太郎に賣却消費した事平署に探知され昨二十九日檢擧された

勿來縣道竣功

勿來町大字白水中坪地内縣道の改修は工費千五百圓を以て一月十八日以來工事中であつたが今三十日小林平土木監督所長が出張竣功檢査をなした

玩具の鐵カブト

時節柄賣行良好

軍國の風に嬉戯する子供等に相應しい鐵兜の流行で平町の玩具店にも二三日前からニユーム製のものが一個七十錢で顏を出してゐるが玩具としては割合に高價なるに拘らず賣れ行き良好であると

鮫南校入學式

此程錦村に創設された鮫南中堅農民學校では來月四日午前九時から入學式を擧行すると

四倉通信

口口口口口 優良納税表彰 四倉町役場では明三十一日午前十時より小學校に於て昭和五年度中納税成績優良組合三十組、個人百七十二名の表彰式を擧行すると

口口口口口 藝妓健診好績 四倉町藝妓の健康診斷は一昨二十八日施行したが一人の有毒者なく良好であつたと

遞信辭令

平局電話主事 木戸太郎
酒田駐在
平局電信主事 成田末治
仙臺遞信局在勤

○○○○ 磐中進學者 磐中其後の進學者次の如し
(松本高校)村松義二(富山藥專)木村敏治

○○○○○ 內郷農事講習 村農會主催の下に來月二日午前十時から高坂小學校で開催郡農會柴田技手の講演あると

舊二月二十五日 木曜 辛卯 友引 井宿 三月三十一日

諸判定應需 東京市本郷區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白の人 援助多く萬事に便宜あれど油斷は散財なり▲二黑の人 運氣優勢にして諸事通達し收益多大なる日▲三碧の人 手を延ばし過ぎて足元の疎かとなり易き日▲四綠の人 希望計劃を起すは破滅の基を作る退守安全▲五黃の人 不安を押し除けて直進するが成功するの基▲六白の人 思ひ過ごしは物事をちうちよせしむ氣安く進め▲七赤の人 午前は運氣至つて善けれど午後は手控すべし▲八白の人 氣をまくには善き折柄なり成果疑ひなき日▲九紫の人 家内に不滿ありとて我意を以て專斷するな

葬祭の造花は美しく 他の追從を許さざる 勉强振りの 博盛堂へ 店主 松本幸松 平町揺槌小路一番地 電話(呼出)五三五番

本日より『魚榮』自慢の大蒲燒の外に江戸一流の職人を迎へ!味と體裁の良い都壽司を始めました。御引立を願ひます。

都々逸 私しや都で生れた御壽司 味と体裁みておくれ すいもあまいも腕前一つ 江戸で覺えた都壽司 藝者呼ぶにも御壽司がよかろ 腹をたたいて三味を聞く

うな丼 金三十五錢 金五十錢

大蒲燒 割烹 壽司 仕出し 田町 魚榮 電四二四番

皆三二御願
自動車ハ最新ノ三二年型!車体番號ハ福島三三二番!電話ハ三三二番へ
今度皆々樣の御愛顧と御後援を仰ぎタクシー部を設けました。何を申すも處女營業のこととて地方皆樣の御愛好を得て進みたく從業員はヘビーを遜してサービスあるのみです。車は御氣に召す樣にと三三二年初春のトツプを切つた最新型を整へましたから是非御召し下さい。
一九三二年に因み 三三二番の電話を用ひますから御利用下さい。
平町白銀町 加藤丈夫營業所 不二タクシー 主任 菅本昇